

A decorative border made of thin, light-brown lines with stylized leaves and swirls, framing the central text.

Yammy sings Burt Bacharach

Description and Lyrics

Yammy  sings Burt Bacharach

バート・バカラックについて

バート・バカラックは、1928年5月12日、米国ミズーリー州カンサス・シティ生まれ。

幼いころからピアノやドラムスなどを学び、一家がニューヨークへ移住したのを契機に音楽に目覚め、ディジー・ガレスピーやチャーリー・パーカーなどのジャズ、そして近代クラシック音楽を代表するラヴェルなどに刺激され、音楽の道を志す。大学卒業後、ニューヨークのマンズ音学院、カリフォルニアのサンタ・バーバラ音楽アカデミーなどで学び、ピアニストとして数年間活動したあと、ニューヨークに戻り作曲家としての活動をスタート。この作曲家としての下積み時代にマレーネ・ディートリッヒと出会い、彼女のツアー・バンドの指揮者をつとめ、さらに1956年ごろに知り合った作詞家のハル・デイヴィッドとの出会いによって、2人は1970年代初頭までコンビを組んで作詞作曲を開始。ハル・デイヴィッドと共作した1957年のマーティン・ロビンズ「THE STORY OF MY LIFE」で2人は初ヒットを飛ばし、その後は黄金コンビとして、ディオンヌ・ワーウィック1962年のデビュー曲「DON'T MAKE ME OVER」をはじめ、「WALK ON BY」、「(THEY LONG TO BE) CLOSE TO YOU」、「WHAT THE WORLD NEEDS NOW IS LOVE」、「I SAY A LITTLE PRAYER」など、後世に残る数々の名曲を発表。

また、60年代からバカラックは映画音楽の世界でも活躍し、『何かいいことないか子猫ちゃん』（1965年）、『007 カジノ・ロワイヤル』（1967年）、『失われた地平線』（1973年）などのサントラを担当。『明日に向かって撃て』（1969年）ではアカデミー作曲賞、歌曲賞を受賞。そのテーマ曲「雨にぬれても」（歌はB.J. トーマス）は、世界的な大ヒットを記録。ちなみに、バカラックは1981年にも『ミスター・アーサー』で再びアカデミー歌曲賞を受賞している。

バカラックが作る楽曲の特徴は、時々突飛な動きを見せるメロディライン、これでもかの転調、8小節という単位に収まらない小節数、変拍子の多用、意表を突いたコード進行など。歌うのがとても難しいと歌手は口を揃える。それでいて聴く側の印象としては軽妙というか小洒落たというかそういう風に聴こえる曲が多くて、気がつくと鼻歌で歌ってたりする（カラオケで歌おうとするとやっぱり難しいけれど）。バカラックの曲には不思議な魅力がある。

20世紀末に巻き起こったバカラック・ブームは、各種コンピレーションアルバムのリリースはもとより、新たに多くのカバー曲やカバーアルバムを生み出すきっかけとなった。バカラック自身も精力的にコンサート活動を行うとともに、エルヴィス・コストロ、ロナルド・アイズレーとそれぞれコラボレーションを実現。ブームのおかげ？で、1997年、2008年、2012年、2014年には来日も実現。日本のファンに元気な姿を見せてくれた。

今年（2020年）92歳となったバカラックは今も現役。1月には、米女性シンガーソングライターのメロディ・フェデラーと共作したシングル「BRIDGES」を2人名義でリリース。そして7月にはナッシュビルを拠点に活動するシンガーソングライター／プロデューサーのダニエル・タシアンと共作した新曲5曲を収めたEP（ミニアルバム）『BLUE UMBRELLA』を2人名義でリリースしている。また、2020年4月には6年ぶりに来日してビルボードライブ（大阪／東京／横浜）で公演するはずだったが、残念ながら新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大の影響で来日は幻に…。きっとまたバカラックに会える日が来ると信じている。

本アルバムについて

Yammy* sings Burt Bacharach (以降 YsBB) — シンガーソングライターの Yammy* がバート・バカラックが作曲した曲だけを歌うライブ。年末に大阪のライブレストランバー“ロイヤルホース”で行うのが恒例となった YsBB も、2010 年にスタートして今年（2020 年）で 10 周年。その節目の年に待望の CD 化が実現した。

ヴォーカル：Yammy*、ピアノ：Sasapong、ソプラノサックス：堂地誠人 — 気心の知れた YsBB のいつものメンバーによるレコーディングは、ライブでのパフォーマンスが鮮やかに蘇る。国内はもとより、世界的にみてもピアノとソプラノサックスのみをバックに歌ったバカラック集は他に例がない。Yammy* の骨太でいてファニーな独特の歌声とともに存在感のあるユニークなバカラック集となった。

YsBB ではいつも 15～16 曲のバカラック曲を取り上げている。そのセットリストは回を重ねるごとに変化してきた。毎回外せない鉄板曲もあればそうでない曲も…。私が知ってるだけでも YsBB のパートリーは 25 曲（実際にはもっとあるはず）。そんなレパートリーの中からとりわけ今歌いたい曲を選んだそう。有名曲から知る人ぞ知る渋い曲までバランスの取れた 10 曲になっている。

今年 2020 年、残念ながらビルボードライブでのバカラック来日公演は無くなったが、その代わりに 1 人でも多くの方にこのアルバムを聴いて欲しい。

Yammy*  sings Burt Bacharach

曲目解説

01. ALFIE アルフィー

オリジナルは英女性ポップ・シンガーのシラ・ブラックで、英映画『アルフィー』の主題歌（スコアはソニー・ロリンズが担当）。映画ではラストシーンに使われた。シングルは1966年3月25日に英国でリリースされ全英9位。アビー・ロード・スタジオでバカラックがピアノを弾きオーケストラを指揮しているシラのレコーディング風景は、YouTubeで観ることができる。尚、米国上映版ではシェールが歌い全米32位を記録した。

バカラックは自作曲の中で「アルフィー」が一番好きな曲（或いはそれに近い曲）と答えている。2014年の来日コンサートで、バカラックはピアノ弾き語りでこの曲を歌った。いや、歌うというよりは“つぶやき”に近い。声は枯れて音程も不安定。でもでも、心に沁み入ってくる。バカラックのこの歌に対する思いが伝わってくるんだと思う。

しっとりしたジャジーなピアノに Yammy* の語りかけるような歌声…。 — バカラックさんの曲を毎年歌ってきて、掘り下げることを学びました。いろんなアーティストの曲を聴いて、発音や歌詞の意味を研究してきました。（具体的な例として）「アルフィー」を今年は諭すように抑えて歌いました。 — 以前 YsBB で Yammy* が語っていたのを思い出した。まさにその通りのパフォーマンスである。

02. (THEY LONG TO BE) CLOSE TO YOU 遙かなる影

1970年5月に2枚目シングルとしてリリースし7～8月にかけて4週連続全米1位をキープしたカーペンターズ版があまりに有名。しかし、オリジナルはカーペンターズではなく米国俳優のリチャード・チェンバレン（1963年、シングルB面）。その後、ディオンヌ・ワーウィック（1964年）やダスティ・スプリングフィールド（1967年）がカバーしているが、ここまでは全てスローでリズム感のない8ビート。対して、カーペンターズ版はシャッフルのリズムで弾む感じなのが特徴。もちろんカレンの歌声は素晴らしいが、シャッフルのリズムじゃなかったらこれほどのヒットにはならなかったのではないかと。リチャードのアレンジ＆プロデュース力の非凡さが伺えるエピソードだ。因みに、THEY LONG TO BE に（ ）が付くようになったのはカーペンターズ版からである。

バカラック自身のセルフ・カバー（1971年）はシャッフルではなく8ビート。カーペンターズへの対抗意識なのか？ でも出来としてはカーペンターズ版の方が上。アウトロのピアノ・ソロは素敵なんだけどもなあ。バカラックはコンサートでもこのアレンジですつと演奏し続けている。これはもう意地以外の何物でもない。

YsBB は基本的にカーペンターズ版ベースのシャッフル・アレンジ。でもイントロとエンディングはバカラック版アウトロのアレンジで、いいところ取りといった感じ。Yammy* は曲に合わせて柔らかない歌声で歌っていて、ソプラノサックスの音色ともよく溶け合っている。

03. ONE LESS BELL TO ANSWER 悲しみは鐘の音とともに

オリジナルは Keely Smith (1967 年) だが、1970 年にカバーして全米 2 位を記録したフィフス・ディメンションが最も有名。同じ 1970 年にはグラディス・ナイト & ザ・ピップスもカバーしている。個人的にはフィフス・ディメンション版よりも先にグラディス版を聴いたので、自分の中でのオリジナルはどちらかというところグラディス版だったりする。どうでもいい話だが。

原題タイトル（答えられる呼び鈴はひとつ減る）にはちょっとしたエピソードがある。1965 年、英映画『何かいいことないか子猫ちゃん』のスコアを書くためにロンドンにいたバカラックはアンジー・ディキンソンと同棲していて、作詞家のハル・デイヴィッドもやってきて一緒に曲作りをしていた。そこへ郵便局員が集荷に来ると、いつも呼び鈴が鳴らされる。その呼び鈴が煩わしくてアンジーがハルに“悪いけど封筒を持って行って。答えなきゃいけない呼び鈴がひとつ減るでしょ”と言った。ハルは曲のタイトルにいいと思い、2 年後にこの曲が生まれたんだそう。

YsBB はフィフス・ディメンション版等と同じく軽いシャッフルのリズム。前半はしっとりした雰囲気だが、転調以降は Yammy* の歌唱・バックの演奏ともに熱量が上がり、エンディングはまたしっとり。間奏部でのピアノやサックスのアドリヴも素晴らしく、メリハリが効いたパフォーマンスを見せている。

04. THE LOOK OF LOVE 恋のおもかげ

引退した元 007 がカムバックするパロディ映画『007 カジノ・ロワイヤル』（1967 年 4 月公開、英国）の挿入歌で、ダスティ・スプリングフィールドが歌い全米 22 位を記録。1968 年にセルジオ・メンデス & ブラジル '66 がカバーしてこちらは全米 4 位となっている。ジャズミュージシャンにもよく取り上げられる曲で、最近ではジャズシンガー / ピアニストのダイアナ・クラールのカバー（2001 年）が有名。

映画ではウルスラ・アンドレスが登場するゴージャスなシーンで流れる。バカラック自伝によれば、もともとバカラックはこの曲をインストゥルメンタルのつもりで書いていたが、ハル・デイヴィッドがそのメロディに歌詞をつけたのでダスティ・スプリングフィールドをスタジオに呼んでレコーディングしたんだとか。2016 年 2 月 7 日のサンデー・ソングブックで、007 の主題歌で好きな曲があればお願いします…というリクエストに山下達郎さんはこう答えている。

— 007 の主題歌はいいものが沢山ありますが、一番いいのはやっぱり『カジノ・ロワイヤル』の「THE LOOK OF LOVE」です。が、それじゃ面白くないので、今日は、『二度死ぬ』のナンシー・シナトラ「YOU ONLY LIVE TWICE」で。 — ハルが歌詞を書かなかったら達郎さんのこんなコメントも無かったワケで。

リリカルなピアノとふんわりとしたソプラノサックスに導かれて 1 コーラス目はしっとり。2 コーラス目からは軽いボサノヴァタッチとなり雰囲気が変わる。ライブでは Yammy* がタマゴ型のシェイカーを振りながら歌うところだが、本アルバムではシェイカーは無し。エンディングでは再びしっとり静かに終わる。

05. I' LL NEVER FALL IN LOVE AGAIN 恋よ、さようなら

1968年のブロードウェイ・ミュージカル『プロミセス、プロミセス』の挿入歌。ディオンヌ・ワーウィックがカバーして1969年12月にシングルをリリース。クリスマスの2日後に全米6位となり、アダルト・コンテンポラリー部門（当時はイージー・リスニング部門）ではディオンヌ初の1位にもなっている。他にもボビー・ジェントリー版が1969年10月に全英1位になっている。

最近では、オースティン・パワーズ3部作の2作目、米映画『オースティン・パワーズ：デラックス』で使われたのが印象的だった。劇中、1969年のロンドンの街角でオースティンと相手役のフェリシティが踊り出すシーンで流れるのだが、街角でこの曲を演奏してるのがバカラック本人とエルヴィス・コストロ！ 映画の音楽監修を務めたジョン・フーリアンが、このシーンについてこう述懐している。 — あの、オースティンとフェリシティが踊っていて、パートとエルヴィスが1969年のカーナビー・ストリートで演奏しているシーンは僕が今まで手がけた中で一番の傑作。楽曲もぴったりで、演奏者もぴったりで……撮影現場にいたスタッフ全員が“この日が永遠に続けばいいのに”と思えたんだよ。僕はこの仕事を誇りに思っているよ。 —

YsBBはこの曲には珍しいスウィングのリズムで、ピアノによるウォーキングベースが特徴的。ライブでは自然発生的に手拍子が起きていた。Yammy*の歌声も弾けてるし、間奏部でのピアノアドリブもノリノリ。エンディングではこのアルバムで唯一となるフェードアウト。アナログLPであればA面のラスト曲にあたるワケで、そんな演出もニクいところである。

06. THIS GUY' S IN LOVE WITH YOU ディス・ガイ

バカラックが長年在籍していたA&Mの創設者でありトランペッターであったハーブ・アルパートの全米1位曲（1968年）。実はバカラック曲初の全米1位でもあった。1969年にはディオンヌ・ワーウィックが「ディス・ガール」としてカバーし、全米7位を記録している。

ハーブ・アルパート&ティファナ・プラスが米CBSでTV特番をやることになり、ハーブはその番組で妻に捧げる歌を歌いたいと考えてバカラックに曲をオファー。バカラックが提供したのがこの曲だったのだが、実は誰かのために作ってお蔵入りになっていた「THIS GIRL' S ~ (ディス・ガール)」という曲を彼が歌うからと性別を変えて詞を書きなおしたものであったのである。因みに、オアシスのノエル・ギャラガーはバカラックの大ファンで、中でも「ディス・ガイ」を史上最高のラヴ・ソングと言っている。

2008年2月の来日時、公演初日を翌日に控えた2月15日にバカラックはTBS系列『筑紫哲也 NEWS23』の“金曜深夜便”というコーナーに出演。その際、インタビュアー膳場貴子アナウンサーからの“何か一曲お気に入りの曲を弾いて下さい”というリクエストに応じてピアノ弾き語りしたのがこの曲だった。「ディス・ガイ」は男性が愛する女性に向かって“僕は誰よりも君を愛してる、君なしでは生きていけない”と語りかける曲。最後は膳場アナの目を見つめて歌って…、80歳（当時）になってもバカラックのプレイボーイっぷりは健在だった。

YsBBはジャズのインタープレイのようなピアノが印象的な導入部。途中からはシャッフルのリズムに変わり原曲同様ふんわりしたムードに。Yammy*の歌声もふんわりとして聴いていてリラックスできる曲である。

07. GOD GIVE ME STRENGTH ゴッド・ギヴ・ミー・ストレンクス

1996年の映画『グレイス・オブ・マイ・ハート』の主題歌。歌ったのはエルヴィス・コステロで、バカラックとコステロの共作曲である。この映画のサウンドトラックでの共作がきっかけとなって、2人は1998年にアルバム『Painted From Memory』を生み出した。その後も25曲以上共作していたようで、そのうち3曲はコステロがザ・インポスターズと組んで2018年にリリースしたアルバム『LOOK NOW』に収録されている。

この映画は、キャロル・キングの半生をモデルにしたと言われていて、映画の前半は50年代末～60年代初期のブリル・ビルディングが舞台になっている。音楽も“ブリル・ビルディング時代のソングライターと現代のソングライターに共作させる”という方針で取り組んだといい、その最大の成果となったのが「ゴッド・ギヴ・ミー・ストレンクス」だった。映画の中では、作曲家の主人公が他人のためのヒット曲を作れなくなり、それならばと歌手デビューする際のデビュー曲として「ゴッド・ギヴ・ミー・ストレンクス」が登場する。そして、映画のエンディングでコステロの歌が流れる。長らくDVD化されていなかったが、2019年ようやくDVD/ブルーレイ化された。味わいあるいい映画なので、おすすめする次第。

オリジナルの雰囲気をもよく表現した演奏をバックに、Yammy*のケレン味のないストレートな歌唱が聴くものの胸を打つ。この曲のカヴァーは男性シンガーよりも女性シンガーの方が多いのだが、音域の広いこの曲を裏声を使わず歌っている女性シンガーは少ない。その1人がYammy*である。

08. WHAT THE WORLD NEEDS NOW IS LOVE 世界は愛を求めている（愛をもとめて）

オリジナルは女性SSWのジャッキー・デシャノンで、1965年に歌って全米7位となった。1971年には、LAのDJトム・クレイがこの曲とディオンの「アブラハム、マーティン・アンド・ジョン」の演奏や語りなどのコラージュで構成されたシングルをリリースして全米8位になっている。

元々はディオンス・ワーウィックのために書かれた曲だが、ディオンスがこの曲を気に入らずジャッキーが歌うことになった…というのはあまりに有名な話。ジャッキー版がヒットして、自分がNG出したくせにディオンスは嫉妬。結局ディオンスも翌年アルバム用にレコーディングし、アルバムリリースから3年も経った1969年12月にシングル「恋よ、さようなら」のカップリング曲になった。

この曲の持つ“世界に必要なのは愛…”というメッセージ性からか、2016年に銃乱射事件が起きた際にブロードウェイの有志が歌ったり、今年のコロナ禍の中でバークリ音楽大学生たちによるバーチャルオーケストラ&シンガーがYouTubeで配信したり、近年この曲をカヴァーするアーティストが増えているように感じる。

過去のYsBBでは「世界の窓と窓」とのメドレー（ルーサー・ヴァンドロスがライブで歌ったメドレーを下敷きにしたもの）で歌った時もあったが、本アルバムでは単品で。前の曲と同じ3拍子でゆったりめのテンポもほぼ同じ。シンプルで繊細なバックの演奏に応えるようにYammy*は感情を込めて歌っている。

09. WALK ON BY ウォーク・オン・バイ

ディオンヌ・ワーウィックがオリジナルで、5枚目のシングルとして1964年4月にリリース。最初はシングルB面でリリースされたが、マレー・ザ・KはNYでオンエアされていた自分のラジオ番組で両方の面をかけてリスナーにどちらが好みか問いかけた。リスナーは「ウォーク・オン・バイ」を選び、この曲は全米6位まで上昇している。

“もし、街で私を見かけても、黙ってそのまま通り過ぎていって…”と、失った恋人をまだ愛している気持ちを歌った曲。バカラックがディオンヌに提供した曲の中ではR&B色が濃い一曲で、R&B/ソウル系のアーティストによるカバーも多い。特にアイザック・ヘイズは当初12分バージョンをアルバムに収録し、短く4分半に編集したシングル盤もリリース。オリジナルのディオンヌ・ワーウィック版（♩≒100）より遅いゆったりしたテンポ（♩≒74）で、メロディをかなり崩して渋くカッコよく歌っている（1969年、全米30位）。

いったいなんの曲だろう？と思ったくらい素敵なイントロで始まるYsBB版は、中盤からテンポアップしてR&Bっぽく、終盤は少しずつスローダウンしてエンディングを迎える。Yammy*はそんな曲想の変化にぴったり合わせて歌いこなしている。

10. A HOUSE IS NOT A HOME ハウス・イズ・ノット・ホーム

1964年に映画『禁じられた家（A House Is Not A Home）』の主題歌として作られた曲。ブルック・ベントン（全米75位）がオリジナルだが、ディオンヌ・ワーウィック版（全米71位）も同時期にリリースされた。この曲のカヴァーで白眉なのは、1981年にルーサー・ヴァンドロスがアルバム『ネヴァー・トゥー・マッチ』でカバーしたバージョン。7分もある大作でシングル化されてないにもかかわらず彼の代表曲のひとつになっており、バカラックもルーサー版がこの曲のベストと認めている。

“強く抱きしめてくれる人がいないなら、家はただの家。あなたが居なければ、家庭とは言えない…”という歌詞の世界観と哀愁漂うメロディのこの曲はジャズミュージシャンにも愛されている。一般的な知名度はあまり高くない曲にもかかわらず200曲近いカバーがあるのはそれが要因かもしれない。

ピアノだけをバックにこの曲を歌うYammy*はまさにジャズシンガーの趣。最初はしつとりと、後半は盛り上がり心に残る…。Yammy*の幅広い表現力が味わえる逸品である。

2020年10月 あるでお

あるでお（Ardeo）

1964年生まれ。中学時代にバート・バカラックを知ってファンに。2013年からブログ『いつもあなたとバカラック』でバート・バカラック関連のアルバムを紹介。

そろそろネタ切れになりそうで、今後の身の振り方を思案中。

『いつもあなたとバカラック』<http://ardeo1964.cocolog-nifty.com>

Yammy sings Burt Bacharach

ALFIE

by Burt Bacharach / Hal David

What's it all about, Alfie?
Is it just for the moment we live?
What's it all about when you sort it out, Alfie?
Are we meant to take more than we give
Or are we meant to be kind?

And if only fools are kind, Alfie,
Then I guess it's wise to be cruel.
And if life belongs only to the strong, Alfie,
What will you lend on an old golden rule?

As sure as I believe there's a heaven above, Alfie,
I know there's something much more,
Something even non-believers can believe in.

I believe in love, Alfie.
Without true love we just exist, Alfie.
Until you find the love you've missed you're nothing, Alfie.

When you walk let your heart lead the way
And you'll find love any day, Alfie, Alfie.

(THEY LONG TO BE) CLOSE TO YOU

by Burt Bacharach / Hal David

Why do birds suddenly appear
Every time you are near?
Just like me, they long to be
Close to you

Why do stars fall down from the sky
Every time you walk by?
Just like me, they long to be
Close to you

On the day that you were born
The angels got together
And decided to create a dream come true
So they sprinkled moondust in your hair of gold
And starlight in your eyes of blue

That is why all the girls in town
Follow you all around
Just like me, they long to be
Close to you

ONE LESS BELL TO ANSWER

by Burt Bacharach / Hal David

One less bell to answer
One less egg to fry
One less man to pick up after
I should be happy
But all I do is cry

(Cry, cry, no more laughter) I should be happy
(Oh, why did he go) I only know that
Since he left my life's so empty
Though I try to forget it just can't be done
Each time the doorbell rings I still run

I don't know how in the world
To stop thinking of him
Cause I still love him so
I end each day the way I start out
Crying my heart out

(One less bell to answer)
I should be happy

One less man to pick up after
No more laughter, no more love
Since he went away

(One less bell to answer)
(One less egg to fry)

One less man to pick up after
No more laughter, no more love
Since he went away
He went away

THE LOOK OF LOVE

by Burt Bacharach / Hal David

The look of love Is in your eyes
The look your smile can't disguise
The look of love Is saying so much more
Than just words could ever say
And what my heart has heard
Well it takes my breath away

I can hardly wait to hold you
Feel my arms around you
How long I have waited
Waited just to love you
Now that I have found you

You've got the look of love
It's on your face
A look that time can't erase
Be mine tonight
Let this be just the start
Of so many nights like this
Let's take a lover's vow
And then seal it with a kiss

★

I can hardly wait to hold you
Feel my arms around you
How long I have waited
Waited just to love you
Now that I have found you
Don't ever go

★Repeat

Don't ever go
I love you so

I'LL NEVER FALL IN LOVE AGAIN

by Burt Bacharach / Hal David

What do you get when you fall in love?
A guy with a pin to burst your bubble
That's what you get for all your trouble
I'll never fall in love again
I'll never fall in love again

What do you get when you kiss a guy?
You get enough germs to catch pneumonia
After you do he'll never phone you
I'll never fall in love again
I'll never fall in love again

Don't tell me what it's all about
'Cause I've been there and I'm glad I'm out
Out of those chains, those chains that bind you
That is why I'm here to remind you

What do you get when you fall in love?
You only get lies and pain and sorrow
So, for at least until tomorrow
I'll never fall in love again
I'll never fall in love again

THIS GUY'S IN LOVE WITH YOU

by Burt Bacharach / Hal David

You see this guy
This guy's in love with you
Yes, I'm in love
Who looks at you the way I do
When you smile I can tell
We know each other very well
How can I show you
I'm glad I got to know you, 'cause

I've heard some talk
They say you think I'm fine
Yeah, I'm in love
And what I do to make you mine
Tell me now, is it so?
Don't let me be the last to know
My hands are shaking
Don't let my heart keep breaking, 'cause

★

I need your love
I want your love
Say you're in love
In love with this guy
If not, I'll just die

Tell me now, is it so?
Don't let me be the last to know
My hands are shaking
Don't let my heart keep breaking, 'cause

★Repeat

WHAT THE WORLD NEEDS NOW IS LOVE

by Burt Bacharach / Hal David

What the world needs now
Is love, sweet love
It's the only thing that there's just too little of
What the world needs now
Is love, sweet love
No, not just for some but for everyone

Lord, we don't need another mountain
There are mountains and hillsides enough to climb
There are oceans and rivers enough to cross
Enough to last 'til the end of time

What the world needs now
Is love, sweet love
It's the only thing that there's just too little of
What the world needs now
Is love, sweet love
No, not just for some but for everyone

Lord, we don't need another meadow
There are cornfields and wheatfields enough to grow
There are sunbeams and moonbeams enough to shine
Oh listen Lord, if you want to know...

What the world needs now
Is love, sweet love
It's the only thing that there's just too little of
What the world needs now
Is love, sweet love
No, not just for some oh but just for everyone

GOD GIVE ME STRENGTH

by Burt Bacharach / Elvis Costello

Now I have nothing, so God give me strength
'cause I'm weak in his wake
And if I'm strong, I might still break
And I don't have anything to share
That I won't throw away into the air

★

That song is sung out
This bell is wrung out
He was the light that I'd bless
He took my last chance of happiness
So God give me strength
God give me strength

I can't hold on to him God give me strength
When the phone doesn't ring
And I'm lost in imagining
Everything that kind of love is worth
As I tumble back down to the earth

★Repeat

God, if he'd grant me his indulgence and decline
I might as well wipe him from my memory
Fracture the spell as he becomes my enemy

Maybe I was washed out
Like a lip print on his shirt
See, I'm only human, I want him to hurt
I want him, I want him to hurt

Since I lost the power to pretend
That there could ever be a happy ending

★Repeat

WALK ON BY

by Burt Bacharach / Hal David

If you see me walkin' down the street
and I start to cry Each time we meet
Walk on by Walk on by

Make believe
That you don't see the tears
Just let me grieve
in private cause each time I see you
I break down and cry
Walk on by Walk on by Walk on by

I just can't get over losin' you and so if
I seem broken and blue
Walk on by Walk on by

Foolish pride is all that I have left
So let me hide the tears and the sadness
you gave me when you said good-bye
Walk on by Walk on by Walk on by...

Now you really gotta
go so walk on by

Make believe never
See the tears I cry

A HOUSE IS NOT A HOME

by Burt Bacharach / Hal David

A chair is still a chair
Even when there's no one sitting there
But a chair is not a house
And a house is not a home
When there's no one there to hold you tight
And no one there you can kiss good night

A room is still a room
Even when there's nothing there but gloom
But a room is not a house
And a house is not a home
When the two of us are far apart
And one of us has a broken heart

Now and then I call your name
And suddenly your face appears
But it's just this crazy game
When it ends it ends in tears

★

Darling, have a heart
Don't let one mistake keep us apart
I'm not meant to live alone
Turn this house into a home
When I climb the stairs and turn the key
Oh, please be there still in love with me

Now and then I call your name
And suddenly your face appears
But it's just this crazy game
When it ends it ends in tears

★Repeat

I want you to stay, in love, with me

ALFIE

by Burt Bacharach / Hal David

© SONY/ATV HARMONY

(THEY LONG TO BE) CLOSE TO YOU

by Burt Bacharach / Hal David

© NEW HIDDEN VALLEY MUSIC
BMG RIGHTS MANAGEMENT (UK) LTD.

ONE LESS BELL TO ANSWER

by Burt Bacharach / Hal David

© NEW HIDDEN VALLEY MUSIC
BMG RIGHTS MANAGEMENT (UK) LTD.

THE LOOK OF LOVE

by Burt Bacharach / Hal David

© COLGEMS-EMI MUSIC INC.

I'LL NEVER FALL IN LOVE AGAIN

by Burt Bacharach / Hal David

© NEW HIDDEN VALLEY MUSIC
BMG RIGHTS MANAGEMENT (UK) LTD.

THIS GUY'S IN LOVE WITH YOU

by Burt Bacharach / Hal David

© NEW HIDDEN VALLEY MUSIC
BMG RIGHTS MANAGEMENT (UK) LTD.

WHAT THE WORLD NEEDS NOW IS LOVE

by Burt Bacharach / Hal David

© NEW HIDDEN VALLEY MUSIC
BMG RIGHTS MANAGEMENT (UK) LTD.

GOD GIVE ME STRENGTH

by Burt Bacharach / Elvis Costello

© NEW HIDDEN VALLEY MUSIC
MUSIC OF WINDSWEPT

WALK ON BY

by Burt Bacharach / Hal David

© NEW HIDDEN VALLEY MUSIC
BMG RIGHTS MANAGEMENT (UK) LTD.

A HOUSE IS NOT A HOME

by Burt Bacharach / Hal David

© SONY/ATV HARMONY